磯津の言葉（第5回）

第５回は、エビ・カニ・ハゼ類の言葉です。

○　テーマ

海のエビ、カニ類、ハゼ類

	標準和名	磯津の言葉	説明
エビ類	？	ガンサ（エビ）	赤いエビ。今は少なく県が放流用に取りに来る。大きくてうまい
	？	アカ（サエビ）	
	？	シラタエビ	白いテナガエビ？？
	？	ムギカラエビ	
	クルマエビ	クルマエビ	縞模様、高価
	？	アカエビ	
	？	アタマガッチ	5cm 程度、アカエビ似で美味い
	？	シラエビ	6～7 月　ハハエビと言い大きい 頭に石を持ち、南東の強い風が吹くと岸に寄ってくる 川から出てくるとき　6～7cm
カニ類	モクズガニ	ヤマソガニ	
	？	トビツキ	飛び付いて相手を挟む
	ワタリガニ	ホンガニ	
ハゼ類	？	トラハゼ	大きい。丸い斑 深い所でとれる ムツゴロウに似ている？
	？	ホリハゼ	ゴリ（ヨシノボリ類）の大型版。腹が四角く、前ひれが大きい

スジエビ

モクズガニ

磯津ことばを記録する会（連絡先）　桜井好基（０９０－４２３３－５６９５）

〇表内の誤りを含め、関係する古い言葉・伝承（ことわざ）等があれば会までお知らせください。